福島町千軒・そばの花鑑賞会

夕陽渡島

NO. 134
平成30年3月4日
夕陽会渡島支部
事務局
七飯町・大中山中学校

夕陽会に感謝

夕陽会渡島支部
副支部長　幕　田　真　二

昭和五十六年に母校を卒業した私は、夕陽会で自己紹介の機会があると「根室、後志、渡島、函館、檜山と義務教育の教員としては珍しく四管内六市町の小中学校に勤務し、学習指導や生徒指導などの学級経営、校長としての学校経営など、優しく教えていただき、自分を育てていただいたのは、各地区でご活躍されている多くの夕陽会の先輩方のご指導があったからです。」と話します。

北海道教育大学夕陽会は、明治九年に創立された函館小学教科伝習所を源流として、大正三年に函館師範学校が誕生し、大正七年に函館師範学校同窓会（平成八年に「北海道教育大学夕陽会（略称・夕陽会）と改称）が発足し、今年創立百周年を迎えます。

この間、母校の建学精神である『土地墾闢・人民蕃殖』を胸に、多くの諸先輩が道内外でご活躍されてきております。この建学精神は、明治天皇のご沙汰書に示された「向後、土地墾闢、人民蕃殖、北門ノ鎖鑰厳ニ樹立シ、皇威御更張ノ基ト可相成」という言葉に由来しているそうです。

夕陽会創立百周年記念事業は、今年六月二十三日（記念式典、祝賀会）、二十四日（記念講演会、キャンパス見学会）に開催されますが、百周年という記念すべき事業を契機に、夕陽会渡島支部の会員の力を結集し、夕陽会の絆がさらに強まることを願っています。

ご勇退される方々より

ありがとうございました

北斗市立石別小学校
小栗陽子

私は、昭和五十五年に函館分校を卒業しました。当時はまだ、分校と呼ばれていた時代です。ずい分昔のことになってしまいました。

思い返すと、大学三年の夏、教育実習の時に初めて子どもに教えることの楽しさと難しさを学びました。そして、その後も長きにわたり、函館、渡島でたくさんの先輩同僚の皆さんからいろいろなことを学び、お世話になって今に至っています。教員の世界は狭いとはよく言いますが、以前の職場や組織等で一緒に仕事をさせていただいた先輩同僚とまた一緒に顔を合わせる機会もたくさんあり、改めて親交を深めることができました。

今まで本当にありがとうございました。夕陽会と母校の益々の発展をご祈念申し上げます。

お世話になりました

北斗市立萩野小学校
津田英昭

昭和五十六年、新卒で浦河小学校に赴任しました。すぐ日高支部の総会があり、静内町に出向いたことを覚えています。来賓として本部役員もいらっしゃったと思います。その後、長万部支会、函館支部、森支会、最後は北斗支会となりました。

各所で先輩や恩師との再会もあり、この会ならではのときを過ごさせていただきました。学生寮に遊びに行ったこと、母校の先生たちの雄姿、心配していただいた理科研究室のすぐ上の先輩たちのことは忘れることはありません。

三十七年間、誇りをもって働くことができたのも夕陽のおかげと感謝しています。

ありがとうございました。

お世話になりました

北斗市立久根別小学校
松本明

松前小学校を皮切りに渡島管内の小学校で三十余年勤めさせていただきました。どこに行っても同窓の先輩や後輩がいることに何かしら助けられましたが、特に教師の仕事がまだ何も分からない若い頃、気軽に話せる同窓の仲間、先輩が身の回りにたくさんいることがとても心強く思えたものです。放課後の炉辺談話や、集まって飲みながら色々なことを話すことでたくさんのことを学びました。学習会を開くなど自主的な学びの場を持てたのも同窓の仲間がいたおかげです。

翻って自分が受けた恩を身の回りの方々にこれまでどれだけ返してこれたかを思うと、心苦しい限りですが、よき夕陽の絆が今後も引き継がれることを願ってやみません。夕陽の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

夕陽とこしえに

七飯町立東大沼小学校
澤田　晶

教育大の三年時に附属小学校で教育実習を経験し、教職への志を強くしました。運良く昭和五十五年四月に知内町立知内小学校に赴任し三十八年間の教職人生のスタートを切りました。

以来、知内小八年、大沼小九年、その後函館に転出しましたが再び渡島に戻り、雲石小二年、そして最後の二年を東大沼小で送ることができました。二十一年の長きにわたり渡島の夕陽の諸先輩には大変お世話になりました。大沼小赴任時の七飯支会懇親会は石井観光農場の大広間で多くの大先輩が参加され盛大に行っていたことが思い出されます。諸先輩のパワーに圧倒されました。自身ももうすぐ仲間入りですが、夕陽とこしえにその伝統を引き継いでいければと思います。

長い間お世話になり、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ありがとうございました

七飯町立七飯中学校
安達幹彦

昭和五十五年四月より三十八年間、なんとかやってこられたのも、周囲の方々の支えがあったからこそと思い、そのご支援に心より深く感謝申し上げます。最終勤務校が私の母校になったことも、この上ない教職人生になりました。大学三年生の教育実習で先生になることを決意し、先生にさせてもらい、子どもたちとともに歩ませてもらったことに悔いはありません。

夕陽会の一員として、諸先輩や仲間に励まされ、そして助けられたこと、一生の宝物となりました。

これからは、少し肩の力を抜いて、第二の人生とやらを少しは、楽しんでいけたらと思っています。同窓の皆様の益々のご活躍とご多幸を心よりお祈りいたします。

誠に、ありがとうございました。

なぜ…私如きへ寄稿依頼が？

七飯町立七飯中学校
太田博也

昭和五六年四月上ノ国町立河北中学校に期限付で奉職しました。免許外で？理科を教えることに…翌年、正式採用で南茅部町立臼尻中学校へ。当時は荒れる中学校。「ここで勤まれば…どこでも大丈夫！」と指導主事先生から激励を受けました。

終戦から七〇余年。少子化の波に河北中・湯ノ岱小・函館大川中は消え、光成中・的場中と閉校が続きます。

戦後の中学校歌は平和を尊び立志を望む、気概溢れる歌詞が多かったように思います。耳に触れる機会が減り、寂しさは募るばかりです。時代の強烈な潮流に震撼する昨今。環境の変化について行けない種は滅びる…進化論は告げています。新時代や生活環境の変化を先読みできる若人であってほしいと強く願います。

最後に…。改めてお世話になりました。三七年間、ご温情を賜り、心からお礼申し上げます。

お世話になりました

鹿部町立鹿部小学校
福井伸一

胆振管内穂別町立穂別中学校に初任で赴任し、夕陽会胆振支部穂別支会に入れていただいたのが夕陽会員としてのスタートでした。生まれて初めてその地を踏み、心細く思っておりましたが、予想もしていなかった穂別支会歓迎会を催していただき、夕陽の絆の強さと温かさを感じました。大学当時の話に花が咲き、心細さもどこかへ吹き飛んでいくかのような楽しい一時でした。

穂別支会では三年間お世話になり、ここ渡島へと異動して参りました。福島、森、知内、北斗、八雲、松前、鹿部の各支会、途中、函館市支部にもお世話になり、たくさんの同窓の皆様に助けていただきました。行く先々で同窓のいる幸せと心強さを感じつつ、安心してここまで仕事を続けてくることができました。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

大変お世話になりました

森町立鷲ノ木小学校　工　藤　彰　子

昨年十一月、教育大学の恩師である鈴木博先生の叙勲祝賀会に出席しました。学生当時お世話になった先生方や懐かしい同期の仲間と旧交を深める機会を持つことができました。卒業してから三十八年も経過してしまったという思いと共に、鈴木先生がいつまでもお元気でいてくださることに嬉しさを感じました。また、無事に退職を迎えることができるのは、ご指導下さった先生や体育科の仲間の支えがあったお陰であると学生時代の思い出が走馬灯のように蘇ってきました。現在は、体育館ステージから駒ヶ岳が一望できる、夢のある空間を有した校舎、元気で素直な子どもたち、経験豊かな教職員、協力を惜しまない保護者や地域の方々に感謝し、生まれ育った森町の鷲ノ木小学校を最後に退職できることを大変嬉しく思っております。

ありがとうございました

森町立濁川小学校　岩　元　広　一

高校時代の勉強不足から、一年浪人して、北海道教育大学函館分校に入学しました。入学後は、好きな音楽とアルバイトに没頭する日々を送り、五年かかって卒業しました。

昭和五十七年八月、二人の友人に見送られ、不安な気持ちを抱えながら、江差からフェリーに乗り奥尻に向かいました。それが、同い年よりも二年遅い、教師への第一歩でした。

あれから、三十六年が過ぎました。その間、一市八町、全校児童が千人を超す学校から九人の学校まで、合計十五校（臨採三年間、四校を含む）の小学校に勤務しました。そこで、教諭、教頭、校長を経験しました。三十六年間、微力ではありますが、自分なりに精一杯頑張りました。悔いはありません。

最後になりますが、夕陽会はじめ、今までにお世話になった全ての皆様に、心からお礼を申し上げます。

ただただ感謝

八雲町立熊石小学校　齋　坂　道　雄

新卒として教師生活をスタートした折に、同僚の先生方も校長先生も夕陽会員ということが分かり、とても心強い思いをしたのを覚えています。日高は夕陽会員が多く、未熟な自分に適切なアドバイスをしてくれた諸先輩方のお陰で、教師という職業での根っこの部分での基礎を固めることができたのだと思います。

その後、渡島・函館・後志、そして再度、渡島と渡り歩くことになり、その都度夕陽会の皆様にはお世話になりました。

特に、後志管内では会員数が少なく、このような規模の夕陽会のほうがより絆を強くしていることを強く感じました。

こうして、なんとか無事に退職を迎えることができるのも諸先輩の温かい叱咤激励の下、支えられてきたお陰と今更ながらではありますが、夕陽会のつながりにただただ感謝しています。

お世話になりました

七飯町立大中山中学校　楠　美　元　孝

桧山管内の今金町立花石小学校が初任地でした。

自然豊かな山間地にあり、児童数三十名の小中併置校でした。学校の先生方は殆どが夕陽で、新卒だった私にいつも目をかけて下さりました。

六年後、渡島へ転勤しました。松前、八雲、七飯、北斗と勤務しましたが、平成二十一年に、管理職で後志の潮路小学校に転勤しました。慣れない土地で心細かった私に、いつも声をかけて下さったのが当時の校長先生でした。出身は古平町で、大学時代の思い出などを懐かしそうに話してくださいました。すでに鬼籍に入られましたが、大変お世話になりました。

これまでたくさんの夕陽の仲間に支えられ、今を迎えることができました。

夕陽の皆様には大変お世話になり、本当にありがとうございました。

お世話になりました

八雲町立東野小学校
長崎充宏

昭和五十七年四月、八雲町立春日小学校を振り出しに、十校の小学校で勤務させていただきました。渡島管内六市町では、夕陽のたくさんの先輩の方々に多くのことを教えていただきました。しかし、夕陽を強く意識することはありませんでした。

平成十五年、教頭として三石町の延出小学校に赴任しました。初めて渡島を離れての勤務なので、不安を抱えての異動でしたが、職場の夕陽の先輩や支会の皆様に支えられ、不安はすぐに解消されました。支部総会には本部より、会長様や幹事長様がお見えになり、夕陽会の近況等をお話しされました。渡島を離れてみて、同窓の絆の深さを改めて感じました。これからも同窓の絆を大切にしたいと思います。これまでお世話になった皆様に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

勇退者激励感謝の会

会務中間報告

【平成29年度】

5月13日(土) 平成29年度支部総会・大懇親会（新会員歓迎会）を開催する
（ホテル法華クラブ函館　参加者91名）

17日(水) 支部大懇親会（新会員歓迎会）の礼状を発送する
八雲支会総会・懇親会に出席する
（本部：藤川会長　支部：福井支部長）

22日(月) 本部大懇親会の案内を発送する

6月8日(木) 第3回本部役員会に出席する
（ホテル函館ロイヤル　福井支部長・土橋幹事長）

17日(土) 全国支部長会議に出席する
（福井支部長・土橋幹事長）
本部総会・大懇親会に出席する
（ホテル函館ロイヤル　大懇親会支部参加者35名）

19日(月) 平成29年度会費納入依頼文書を各支会に発送する

21日(水) 福島支会総会・懇親会に出席する
（本部：天野副会長　支部：幕田副支部長）

23日(金) 鹿部支会総会・懇親会に出席する
（本部：藤川会長　支部：小笠原監査）

30日(金) 七飯支会総会・懇親会に出席する
（本部：藤川会長　支部：福井支部長）
知内支会総会・懇親会に出席する
（本部：齊藤庶務部長　支部：白石副幹事長）

7月4日(火) 第1回支会長幹事長会議の案内を各支会に発送する
第1回支部役員会議案内を発送する
木古内支会総会・懇親会に出席する
（本部：藤川会長　支部：工藤監査）

11日(火) 第1回支部役員会議を開催する
（大中山中学校）

13日(木) 森支会総会・懇親会に出席する
（本部：白川副幹事長　支部：長崎副支部長）
松前支会総会・懇親会に出席する
（本部：永井幹事長　支部：福井支部長）

14日(金) 第1回支会長幹事長会議を開催する
（大中山コモン　本部より藤川会長ご臨席）

17日(月) 「勇退予定者」の調査及び「勇退者の横顔と足跡」の原稿依頼を発送する
福永英丈様（現職会員）ご逝去の通夜に参列する（福井支部長・土橋幹事長）

18日(火) 夕陽渡島NO．132を発行する

23日(日) 佐々木武様（現職会員）ご逝去に香典を自宅に届ける

8月19日(土) 鶴陵会渡島支部懇親会に出席する
（ホテルリソル函館　福井支部長）

9月20日(水) 創立100周年記念行事・事業第3回実行委員会に出席する
（附属函館小　福井支部長）

11月13日(月) 平成29年度「勇退予定者」の確認を終了する

12月8日(金) 第1回本部役員会に出席する
（附属函館小　土橋幹事長）
「勇退者の横顔と足跡」の原稿集約を終了する

12日(火) 平成29年度「勇退者激励感謝の会」の案内を発送する
第2回支会長・幹事長会議案内発送する

15日(金) 夕陽渡島NO．133号を発行する

26日(火) 第2回支部役員会議案内を発送する

27日(水) 石坂新一様（終身会員）のご逝去に香典を送付する

1月19日(金) 平成29年度「勇退者激励感謝の会」の参加者の集約を終える

24日(水) 第2回支部役員会議を開催する
（大中山中）

25日(木) 創立100周年記念事業実行委員会（祝賀会部）に出席する
（駒場小　福井支部長・土橋幹事長）
平成29年度「勇退者激励感謝の会」の各種依頼を発送する
第2回支会長・幹事長会議を開催する

2月10日(土) 平成29年度「勇退者激励感謝の会」を開催する
（ホテル法華クラブ函館　参加者143名）

14日(水) 平成29年度「勇退者激励感謝の会」の礼状を発送する

16日(金) 夕陽会函館市支部受賞祝賀会・会員懇親会に出席する
（フォーポイントバイシェラトン函館　福井支部長）

26日(月) 森下英治様（終身会員）のご逝去に香典を自宅に届ける

終身会員の皆様へ

「平成三十年度　渡島支部総会・大懇親会」のお知らせ
（新会員歓迎会を兼ねる）

◎五月十二日(土)
総　会…午後三時三十分から
大懇親会…午後五時から
◎会場　ホテル法華クラブ函館
◎会費（終身会員）　六千円
◎申し込み締め切り
三月三十日(金)
◎申し込み方法
同封の葉書にて

あとがき

ご勇退される皆様の特集号、『夕陽渡島』第百三十四号をお届けいたします。お忙しい中にもかかわらずご寄稿いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

また、会員の皆様のご協力により、本年度の『夕陽渡島』を予定通り発行することができました。ありがとうございました。

次年度も夕陽会渡島支部の活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

印刷／㈱島本印刷